令和５年度　南信州広域連合地域自立支援協議会

くらし部会（医ケア・重心・身体）チーム活動報告

1. 本年度の狙い・目的

当事者、家族が地域で安心して暮らせるよう地域や個々が抱える課題について、チーム内で抽出された内容に取り組んでいく。また、地域資源の発掘、情報交換の場としチーム支援を目指し関係機関、他部会との連携を図るとともに医療機関との連携を進める場とする。

1. 部会の開催及び取り組み内容

　●開催日時

　◎年６回（奇数月）おおむね水曜日　１０：００～１１：３０

　第１回　５月１７日（水）飯田養護学校にて開催・見学

　　　　　参加者３２名　　部会活動計画について

　第２回　７月６日（金）医療的ケア児等コーディネーター配置について研修会

　　　　　参加者３１名

　第３回　８月３１日（木）医療的ケア児等コーディネーター配置について

　　　　　参加者３５名　コーディネーター配置の必要性や業務についてグループワーク

　第４回　１０月２４日（火）飯伊圏域内の生活介護事業所紹介

　　　　　参加者３５名　８事業所の特色や業務内容を紹介

　第５回　１１月２９日（水）看護師研修

　　　　　参加者２３名　在宅生活の環境整備に役立つケア用品について

　第６回　２月１４日（水）今年度のまとめと来年度へ向けて

　　　　　参加者３０名

［３］　成果

　・チーム会を養護学校で開催したことで、見学ができ学校で活動する児や医療的ケアの実際の様子を知ることができた。

　・医療的ケア児等コーディネーターについて、実効性のあるチーム会ができたことにより

配置が実現されたのは大きな成果だった。

　・圏域内の生活介護事業所の様子を知ることができた。

　・看護師研修は具体的でわかりやすくとても勉強になった。

　・地域資源や学校・卒後のことや予定者のことなどの確認ができた。

　・普段の介護の仕事と違った視点からの事を勉強できた。

　・医療と地域のつなぎ、こども病院と地域のつなぎ、地域で暮らしている方々と支援している方々の様子がわかた。

＜自立支援協議会へ提供課題＞

　今回の課題提供で、圏域に「医療的ケア児等コーディネーター」の配置が承認され令和６年度より１名が配置された。

1. 令和６年度へ向けて（課題）

　・医療的ケア児等コーディネーターが配置される年度であるなか、台帳整備や関係機関へ

のつなぎ方等をチーム会からの意見や要望でコーディネーターと共に、より良いし仕組みを作るための話し合いができると良い。

・医療的ケア児等の地域での暮らしについて事例を通して学習し情報共有をしていきたい。また、地域を知るための情報交換の場としても活用したい。

・各地で災害が多く発生するなか地域で医療的ケア児者を支える手段等についても検討したい。

　・看護師研修会の継続。

　・他部会主催の研修会への参加。